

研究説明書

本調査には、この研究説明書を読み同意が得られた方にご協力いただきたく存じます。

1. 調査の説明

(1) 調査の目的

炎症性腸疾患によってご自身にとって大切なものごとに影響のある経験があった場合の、対応してきた方法と精神的健康との関連を調査することを目的とします。

本研究は、秋田大学大学院心理教育実践専攻内に設置された教員による倫理審査委員会の承認を受けています。(承認番号(心)2022-6)

(2) 対象者

炎症性腸疾患の診断を受けている 18歳以上の方

(3) 調査者

八木澤杏奈

秋田大学 教育学研究科 心理教育実践専攻 心理教育実践コース 修士課程

(4) 調査方法

回答方法 : オンラインでの実施による無記名アンケート(5~10分を要します)

回答期間 : 2022年12月27日まで

調査内容 : 対象者の属性、炎症性腸疾患によって体験した出来事、出来事への対処、出来事に対する評価、気分、出来事への意味づけ

2. 研究への参加について

- (1) 研究への参加は自由意思に任され、参加に同意しないことにより皆様が不利益を被ることはありません。
- (2) 回答の送信をもって、研究への参加同意とみなします。無記名アンケートのため、回答の送信後に同意を撤回することはできません。
- (3) 回答によって気分が悪くなった場合は、ご遠慮なく回答を中止してください。必要があれば研究実施者までご連絡ください。

3. 個人情報保護の方法について

- (1) お名前や住所など、個人の特定につながる情報は収集致しません。ただし、後のインタビュー調査への参加を同意される方には、ご連絡のためのメールアドレスをご記入いただきます。
- (2) 収集されたデータは、ファイルを暗号化した上でインターネットに接続しない個別の記憶媒体に保存し、秋田大学内の施錠可能なキャビネット内に保管します。
- (3) 収集されたデータが研究実施者以外に譲渡されることはありません。
- (4) 収集されたデータは個人が特定できない形で本研究の目的のみに使用し、研究終了後、研究実施者が責任をもって破棄します。

4. 調査結果の利用について

- (1) データは数値化し全体の特徴をまとめて、学位論文や学会発表、学術誌への投稿によって成果を発表します。
- (2) 研究終了後、IBD ネットワークヘレポートで成果をご報告致します。

5. オンラインインタビュー調査のご協力者募集について

研究実施者は、12月～1月にオンライン（zoom）でのインタビュー調査（一人1回のみ、60分程度）を実施する予定であります。対象は炎症性腸疾患と診断を受けている18歳以上の方で、本アンケートに関連した内容をお伺いします。

インタビューにご協力いただける方には、アンケート内の所定欄にメールアドレスをご記入いただき、後ほど調査者より詳しい実施法をご連絡させていただきます。（m2519006@s.akita-u.ac.jp からのメールを受信できるように設定をお願い致します。）

メールアドレスを今回記入しても、いつでもインタビュー協力を中止することができ、それによる皆様の不利益はございません。ご記入いただいたメールアドレスはどこにも漏らさないようにし、インタビューのご連絡以外には使用しません。また、中止時や研究終了後には速やかに破棄致します。

インタビューは、秋田大学大学院心理教育実践専攻内に設置された教員による倫理審査委員会の審査によって承認が得られた後に実施いたします。また、インタビューの内容は、個人を特定する情報を除いたうえで研究成果としてまとめます。

6. お問い合わせ先

お問い合わせがございましたら下記までご連絡ください。

【研究実施者】

八木澤杏奈

秋田大学 教育学研究科 心理教育実践専攻 心理教育実践コース 修士課程

メールアドレス m2519006@s.akita-u.ac.jp

【研究指導教員】

北島正人 教授

秋田大学 教育学研究科 心理教育実践専攻